

ビジネス創出事例

技術相談
依頼試験

支援先

ソックスハンガー

アイデア商品「ソックスハンガー」

様々な公的機関を活用してゼロから
新たな事業に取り組んでいる好例

【背景】

ソックスハンガー社は、代表 坂場涼子氏の日常的な洗濯物の困りごとを解決したいというアイデアをきっかけに事業を開始しました。その困りごととは、洗濯後のショートソックスの丸まりやソックス数が多い時のペア探しが大変というものです。坂場氏はそれを解決するアイデアとして、ソックスをペアで一緒に干してそのまま取り込んで収納ができるようなアイデア商品「ソックスハンガー」を考案しました。しかしながら、アイデアの特許化、製品化などに向けて、特許明細書の書き方や製品の試作、使用する材料などに関する課題がありました。そこで、当該社では、県知財総合支援窓口や当センター等を活用し、アイデアの製品化を目指しました。

【支援内容】

当センター及び他の支援機関の主な支援内容は以下の通りです。



図1 3D造形試作物

〈当センター〉

- アイデア製品の3D造形試作（3Dプリンタ造形用データ作成、試作、試作品形状の修正等）
- 3D造形試作物の使用感に関するアンケートの実施
- 使用する樹脂材料に関するアドバイス など

〈県知財総合支援窓口〉

- 特許明細書作成及び特許検索等に対する助言 など

〈よろず支援拠点〉

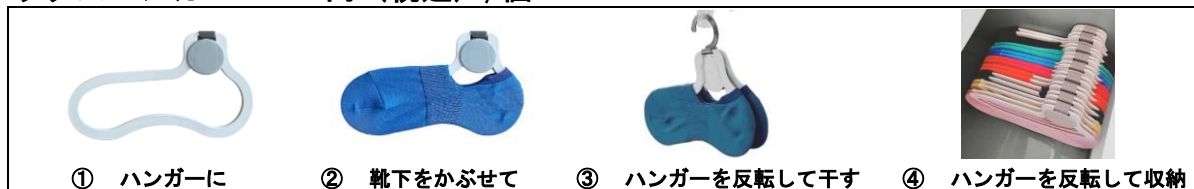
- 道の駅やECサイトでのテストマーケティングに対する支援 など

県内の支援機関が連携して支援した結果、製品化に至り、令和5年10月に販売を開始しました。なお、この製品は「いばらきデザインセレクション2024 製品・工芸部門」に選定されております。

今後も、更なる販路の拡大を目指した新たなビジネスモデルの構築に向けて、ターゲットとする顧客の詳細分析や、ロイヤルカスタマー（当該商品を何度も購入しているリピーター等）へのヒアリングを実施するなど、他の支援機関と連携した支援に取り組んでいきたいと思ひます。

【製品の紹介】

ソックスハンガー 363円（税込）/個 ～



① ハンガーに

② 靴下をかぶせて

③ ハンガーを反転して干す

④ ハンガーを反転して収納

図2 ソックスハンガーの概要

基礎となった事業

令和元～6年度 次世代技術活用ビジネスイノベーション創出事業 等

担当グループ

新ビジネス支援G	グループ長	石川 章弘	TEL:029-293-7495
	会計年度職員	関谷 正尊	
ITマテリアルG	主 任	前島 崇宏	TEL:029-293-7482
	会計年度職員	堀内 義孝	
高分子材料G	主任研究員	早乙女秀丸	TEL:0296-33-4154